

成人期発達障がい者の相談対応に関するアンケート

事業所（市町村担当課）名			
住 所			
電話番号			
担当者（回答者）名		職種	

問1 令和6年度における相談実績について、可能な範囲でお答えください。（対象年齢は、18歳以上）

① 全相談者数	② ①の内、発達障がいの診断がある方及び疑いのある方の割合 ※疑いのある方は対応者の判断で可		③発達障がいの診断がある方の内 手帳取得者の割合	
			療育手帳	精神保健福祉手帳
人	割程度 (人)	割程度 (人)	割程度 (人)	割程度 (人)

※人数については、把握している場合のみ概算で記載してください。

問2 問1の発達障がいの診断がある方及び疑いのある方の初回相談は、誰からの相談ですか？

多いもの5つに○印を記入してください。

1) 本人 ()	4) 近隣住民 ()	7) 支援機関 ()
2) 家族・親族 ()	5) 教育機関 ()	8) 行政機関 ()
3) 勤務先 ()	6) 医療機関 ()	9) その他 ()

問3-1 相談者が本人の場合、主にどのような相談がありますか？

特に多いものを5つまで選んで○印をつけてください。

大項目	中項目
自立・生活に関するもの	1) 経済面（金銭管理含）の困難さやニーズ 2) 生活面の困難さやニーズ（衣食住） 3) 生活リズムに関すること 4) 支援制度の利用や申請に関すること
将来に関するもの	5) 将来への不安 6) 就学に関すること 7) 就労に関すること 8) ニート・ひきこもり
対人関係に関するもの	9) 対人関係・コミュニケーションに関すること 10) 家庭内のこと（家族関係・家庭内暴力） 11) 障がい特性に対する周囲の理解
健康に関するもの	12) ストレスや二次障がいの問題 13) 診断や医療に関すること
トラブルに関するもの	14) 社会的適応を妨げる状況や行為（依存、迷惑行為・触法行為等） 15) 危機管理（消費者トラブル・インターネット被害等）

その他（自由にご記入ください）

問3-2 相談者が本人以外の場合、主にどのような相談がありますか？ 特に多いものを5つまで選んで○

印をつけてください。

大項目	中項目
自立・生活に関するもの	1) 経済面（金銭管理含）の困難さやニーズ 2) 生活面の困難さやニーズ（衣食住） 3) 生活リズムに関すること 4) 支援制度の利用や申請に関すること
将来に関するもの	5) 本人に対する将来への不安 6) 就学に関すること 7) 就労に関すること 8) ニート・ひきこもり
対人関係に関するもの	9) 対人関係・コミュニケーションに関すること 10) 家庭内のこと（家族関係・家庭内暴力）

	1 1) 障がい特性に対する周囲の理解
健康に関するもの	1 2) ストレスや二次障がいの問題 1 3) 診断や医療に関すること
トラブルに関するもの	1 4) 社会的適応を妨げる状況や行為(依存、迷惑行為・触法行為等) 1 5) 危機管理(消費者トラブル・インターネット被害等)

その他(自由にご記入ください)

問4 現在の成人期発達障がい者への相談体制に関する課題について、当てはまるものに○印をしてください。

5 よく当てはまる 4 当てはまる 3 どちらでもない 2 当てはまらない 1 全く当てはまらない

相談ニーズの増大や人手不足の影響から、相談対応ができる <u>スタッフ</u> が確保できない	5	4	3	2	1
発達障がいに関する <u>基本的な知識</u> を習得できていない ※基本的な知識…障がいの種類や特性についての一般的な知識を指します	5	4	3	2	1
相談者の発達特性に <u>気づくための視点</u> が不足している	5	4	3	2	1
発達障がいの特性に配慮した <u>相談対応のスキル</u> が不足している	5	4	3	2	1
発達障がいの特性に配慮した <u>環境設定</u> ができていない ※環境設定の例…感覚過敏等の方に配慮した相談室、図や絵を使ったコミュニケーションツールの活用等	5	4	3	2	1
発達障がいについて学ぶ <u>研修の機会</u> が少ない	5	4	3	2	1
発達障がいの疑いであっても <u>未診断の方への対応</u> が難しい	5	4	3	2	1
ケースへの対応について相談できる <u>発達障がいの専門機関</u> が身近にない	5	4	3	2	1
発達障がい者のニーズに対応できる身近な <u>社会資源</u> が不足している	5	4	3	2	1
発達障がい者のニーズに対応できる <u>社会資源の情報</u> が不足している	5	4	3	2	1

その他(自由にご記入ください)

問5 成人期発達障がい者の相談対応にあたり必要だと思われるものを3つ選び、番号に○印をしてください。

- 1) 地域自立支援協議会等で、発達障がいに関する地域の課題整理や情報交換を行う
- 2) 市町村での発達障がい者の受け皿となる社会資源を開拓する
- 3) 発達障がいの診断や診療を行う専門医療機関を増やす
- 4) 相談対応ができるスタッフの増員
- 5) 特性に配慮した相談対応ができるスタッフのスキルや専門性の向上
- 6) 発達障がいに関する専門機関や市町村の相談対応窓口との連携
- 7) 専門機関や専門家による助言が身近で受けられるシステム
- 8) あてはまるものはない・わからない

その他（自由にご記入ください）

問6 発達障がいの専門機関である発達障がい者支援センターに期待する役割はどのようなものですか
当てはまる番号に○印をつけてください。

- 1) 関係施設及び関係機関等に対する基礎的な内容の研修・啓発の実施
- 2) 関係施設及び関係機関等に対する専門的・実践的な内容の研修の実施
- 3) 発達障がい者が利用できる社会資源や制度等に関する情報の共有・発信
- 4) 発達障がい者の関係施設及び関係機関との連携の場づくり
- 5) 府民や企業に対する発達障がいの正しい理解の促進
- 6) 発達障がいの専門性が必要な相談ケースへの助言や対応
- 7) その他

(

)

問7 発達障がいに関する研修テーマとして、関心のあるテーマがあれば○印をつけてください

- 1) 発達障がいの定義及び特性
- 2) 発達障がい児（者）の早期発見
- 3) 発達障がい児（者）のアセスメント
- 4) 関係施設・関係機関の連携（支援内容に関する情報共有の具体的な手法等を含む）
- 5) 発達障がい児（者）の家族に対する支援
- 6) 対応困難な事例に対する支援
- 7) 具体的な事例検討
- 8) その他

(

)

問8 現在所属する機関の職員が受けることのできる研修や人材育成のプログラムで、発達障がいテーマとして取り扱っていますか。取り扱っている場合、どのような内容ですか。（※他の機関が実施する研修等は除きます）

発達障がいをテーマに含む研修や人材育成プログラムが	ある・ない
「ある」を選択した場合、下記に内容を記載してください。	
研修等の名称（	）
時期・頻度（	）
実施方法（対面・オンライン・オンデマンド・冊子やマニュアル等の配布	）
対象者（	）
研修等の名称（	）
時期・頻度（	）
実施方法（対面・オンライン・オンデマンド・冊子やマニュアル等の配布	）
対象者（	）

問9 今後、必要だと思われる社会資源やサービスについて、具体的にご記入ください。

--

問10 最後に、大阪府における発達障がい者への支援に関するご意見等ございましたら、自由にご記入ください。

--

ご協力いただき誠にありがとうございました。